

# 四季を彩るふるさと香川の風景

## Calendar 2024

※祝日法などの改正により祝日や休日の一部変更になることがあります。

作品タイトル:「恵水は星を湛える」  
撮影場所:綾川町

第22回 最優秀賞  
撮影者:高崎 彰

かがやくけん、かがわけん。  
香川県



作品タイトル:「ハウス模様」 第22回香川県農業協同組合中央会代表理事会長賞  
撮影場所:三豊市 撮影者:石角 尚義

# 1

2024/睦月



## 黒大豆

【収穫時期/12月~1月】

香川県オリジナルの黒大豆品種「香川黒1号」は、粒ぞろいや色、香りが良く煮豆に最適。良質のたんぱく質やビタミン、食物繊維のほか、最近注目されているイソフラボンやアントシアニンも多く含みます。煮物や甘納豆、お正月の煮豆といった加工品のほか、新豆を枝豆で頂くのも絶品です。

日	月	火	水	木	金	土
	1 元日	2	3	4	5	6 小寒
7 七草	8 成人の日	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18 土用	19	20 大寒
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

### 農村行事



**櫃石ももて祭**  
(坂出市櫃石島王子神社)  
1月下旬  
1年の豊かさや厄除けなどを島の神々に祈願して弓を射った後に、集落を回り魔をはらうお祭り

### 風景を守る人たち



**山本町環境保全会(三豊市山本町) 農村環境保全の取り組み**  
高齢化や担い手不足から、農地や農業用施設の保全管理が困難となる中、遊休農地を活用して、ひまわり迷路の開園や子どもたちの生き物調査などを企画し、親子向けに楽しい体験を提供することで、非農家の水路清掃参加につなげている。



**三野町環境保全会(三豊市三野町) 地域防災の取り組み**  
旧三野町のほぼ全域で、農地や農業用施設の維持管理を行う大規模な活動組織。地域にため池が多数存在することから、有事に備えて緊急連絡体制を整えている。地域住民の防災意識を高めるため、防災訓練にも力を入れている。



作品タイトル:「なかよし」 第22回 入選  
撮影場所:小豆島町 撮影者:住田 洋一

# 2

2024/如月



## なばな

【収穫時期/11月~4月】

なばなは、茎や葉、つぼみを食用とするアブラナ科の野菜で、独特のほろ苦さが春の訪れを感じさせてくれる季節食材です。ゆでると甘味が出るので、おひたしや和え物、お寿司の具として美味しく召し上がれます。県で認定した生産者が栽培したものは、「さぬき讚ベジタブル」として出荷されます。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 節分
4 立春	5	6	7	8	9	10 旧正月
11 建国記念の日	12 振替休日	13	14	15	16	17
18	19 雨水	20	21	22	23 天皇誕生日	24
25	26	27	28	29		たかまつ食と農のフェスタ 2024 (高松市林町)

### 農村行事



**たかまつ食と農のフェスタ2024**  
(高松市林町)  
2月24日・25日  
生産者と消費者の交流促進などを目的とし、農産物等の直接販売や展示等が楽しめるイベント。

### 風景を守る人々たち



### 中山地域活動組織(小豆島町) 多様な人材の呼び込み

「日本の棚田百選」にも選ばれた中山千枚田を中心に、地域の棚田や農業用施設の保全管理を行う組織。地区内外から大学生や非農家のボランティアが集まり、棚田の草刈りや、はさ掛け等に取り組むほか、中山農村歌舞伎や虫送りといった伝統行事の継承にも注力している。令和4年度からは、農業経験のない人たちに棚田の米作りを学んでもらう場として、「棚田アカデミー」を立ち上げ、将来の担い手を育成している。



作品タイトル:「大動脈」 第22回 佳作  
撮影場所:綾川町 撮影者:木田 一実

# 3

2024/弥生



## さぬきひめ

【収穫時期/11月~5月】

平成21年に品種登録された香川県オリジナル品種のいちごです。果実は大きく、まるまるとしたかわいい形で、果汁が多く、豊かな香りと上品な味わいが特徴です。県で認定した生産者が栽培し、糖度など一定の品質基準を満たしたものは、「さぬき讚フルーツ」として出荷されます。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 ひな祭り	4	5 啓蟄	6	7	8	9
粟島ももて祭 (三豊市詫間町)						
10 生里百々手祭 (三豊市詫間町)	11	12	13	14	15	16
17 彼岸	18	19	20 春分の日 春分	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

農村行事

**ももて祭**  
厄払いと大漁・豊作、海上安全を祈願して行われるももて祭の弓射儀礼は無形民俗文化財に指定されている。  
(県指定無形民俗文化財)



**粟島ももて祭**  
(三豊市詫間町 粟島神社)  
3月3日  
(県指定無形民俗文化財)



**大浜ももて祭**  
(三豊市詫間町 船超八幡宮・大浜海岸)  
3月中旬  
(県指定無形民俗文化財)



**生里百々手祭**  
(三豊市詫間町 三宝荒神社)  
3月10日  
(国の重要無形民俗文化財)



**さくらまつり**  
(綾川町西分)  
3月中下旬  
水仙ロードを歩きながらしだれ桜を鑑賞。しし汁や地元特産品、草餅の実演販売も行われる。



作品タイトル:「山桜舞う」 第22回 香川県土地改良事業団体連合会長賞  
撮影場所:観音寺市 撮影者:相津 一善

# 4

2024/卯月



## 葉ごぼう

【収穫時期/12月~4月】

葉ごぼうは、1月~4月に旬を迎える香川の地域野菜。若い根と柔らかい茎(葉柄)の爽やかな香りと特有の歯ざわりが特長です。薄味の煮物や天ぷらなどで召し上がるのがオススメです。県で認定した生産者が栽培したものは、「さぬき讚ベジタブル」として出荷されます。



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 清明	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15 金刀比羅宮御田植祭 (琴平町)	16 土用	17	18	19 穀雨	20
21	22 里山祭り (坂出市・丸亀市)	23	24 献麺式 (綾川町)	25	26	27
28 東谷農村歌舞伎 (高松市香川町)	29 昭和の日	30				

### 農村行事

生活研究グループの店開店15周年記念行事 (東かがわ市西山)  
4月上旬~中旬  
新鮮野菜や地元農産物を使った加工品等が販売され手作りの記念品が配られる。



金刀比羅宮御田植祭 (琴平町)  
4月15日  
慶安の頃から五穀豊穡を祈念する祭儀として、播種期の4月15日に行われる。



里山祭り (坂出市・丸亀市)  
4月22日  
飯野山の標高422mにちなみ4月22日前後に山開き式等の催しが行われる。



献麺式 (綾川町)  
4月24日  
麺文化の向上と讃岐うどんの隆盛を祈願する。うそ替え神事と同時に行的られる。

東谷農村歌舞伎 (高松市香川町)4月28日





作品タイトル:「収穫」 第22回 優秀賞  
撮影場所:坂出市 撮影者:寺西 信義

# 5

2024/皐月



## 小麦(さぬきの夢、はるみずき)

【収穫時期／5月下旬～6月上旬】

「さぬきの夢」は、香川県農業試験場が、さぬきうどんのために開発した、香川県オリジナル小麦です。「地元の小麦で、さぬきうどんをつくりたい、食べたい」といった県内うどん業界や県民の熱い思いをうけて誕生しました。現在では、うどん以外にも素麺やお菓子、餃子などさまざまな商品に利用されています。

「はるみずき」は、農研機構西日本農業研究センターが開発した西日本向けのパン用小麦です。香川県では、令和3年産からさぬき市、東かがわ市で栽培を開始しました。「はるみずき」は、パン生地の弾力性が強く、パンに向いています。

日	月	火	水	木	金	土
			1 八十八夜	2	3 憲法記念日	4 みどりの日
5 こどもの日 端午の節句 立夏	6 振替休日	7	8	9	10 釜鳴り神事 (さぬき市造田是弘) 肥土山農村歌舞伎 (土庄町肥土山)	11
12 母の日	13	14	15	16	17	18
19	20 小満	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

農村行事



**釜鳴り神事**  
(さぬき市造田是弘)  
5月3日  
千年以上の歴史を誇る  
といわれる伝統行事。  
釜の鳴り方でその年の  
作物の豊凶を占う。



**肥土山農村歌舞伎**  
(土庄町肥土山)  
5月3日  
約330年前の江戸時代初期、  
農業用ため池の完成を祝い始  
まったとされ、現在も地元  
の保存会によって奉納されている。



**フラワーパーク浦島花摘みイベント**  
(三豊市詫間町)  
5月中旬  
マーガレットの花が一面に  
咲き、手作りのお菓子など  
の販売も行われる。



作品タイトル:「継承」 第22回 入選  
撮影場所:丸亀市 撮影者:佐藤 道子

# 6

2024/水無月



## かんしょ

【収穫時期／7月～10月】

かんしょ(さつまいも)は、瀬戸内海に面した坂出市で塩田跡地を利用して栽培されています。他産地よりも早い7月から収穫が始まり、「早掘りかんしょ」として出荷されます。鮮やかな紅色と薄い果皮が特徴です。県で認定した生産者が栽培したものは、「さぬき讚ベジタブル」として出荷されます。

日	月	火	水	木	金	土
						1 宝円寺春市 (さぬき市長尾東)
2	3	4	5 芒種	6	7	8
9	10 入梅	11 香川用水水口祭 (三豊市財田町)	12	13	14	15 満濃池ゆる抜き (まんのう町神野)
16 父の日	17	18	19	20	21 夏至	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

農村行事



宝円寺春市  
(さぬき市長尾東)6月1日



香川用水水口祭  
(三豊市財田町)6月11日



満濃池ゆる抜き  
(まんのう町神野)6月15日



主基斎田お田植まつり  
(綾川町山田上)  
6月中下旬の日曜日  
大正4年の主基斎田に当時の山田村の田が選ばれたことを記念して行われる。



直島コメづくりプロジェクト「田植え」  
(直島町積浦)  
6月中旬  
昔ながらの体験を手作業で行い、米作りを知る世代から若者たちへコメづくりの文化を伝え、人と自然とのつながりを感じるイベント。



作品タイトル:「ひまわり畑の中で」 第22回 入選  
撮影場所:まんのう町 撮影者:斉藤 雄治

# 7

2024/文月



## ハモ

【出荷時期/5月~8月中旬、9月下旬~11月】

瀬戸内海へは産卵のため回遊してきます。鋭い歯を持つのが特徴で、大きなものは全長2mほどに成長します。硬い小骨がたくさんあるので、皮一枚を残して2,3mm幅にきざむ「骨切り」という独特の調理法が行われます。すまし汁に入れたり、湯びきをして酢味噌または梅肉で食べるほか、照り焼き、天ぷら、寄せ鍋、どびん蒸しなど色々な調理法が楽しめます。

日	月	火	水	木	金	土
	1 半夏生	2	3	4	5	6 小暑
7 七夕	8	9	10	11	12	13
14	15 海の日 虫送り (高松市庵治町)	16	17	18	19 土用	20
21	22 大暑	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

農村行事



**虫送り**  
(小豆島町中山・土庄町肥土山)  
7月上旬  
火手(ほて)と呼ばれる竹のたいまつを田にかざし、害虫を退治して豊作を願う伝統行事。



**ひまわり祭り**  
(まんのう町帆山)  
7月上旬  
毎年約25万本ものひまわりが来場者を迎える。



**虫送り**  
(高松市庵治町)  
7月15日  
わらを束ねた「さいと」に御神火を移し、それを受けた子どもたちがあぜ道を駆け回り、害虫を追い出し、秋の実りを祈願する伝統行事。



**桃喰うまつり**  
(丸亀市飯山町川原)  
7月中旬  
丸亀市飯南地区の特産物「桃」を特集したおまつり。桃の特売や「桃の種飛ばし大会」などが催される。



**王越とんぼウォッチング**  
(坂出市王越町)  
7月中旬  
小学生を対象にトンボの生態について観察等を行う。





作品タイトル:「ユネスコの無形文化遺産登録」第22回 優秀賞  
撮影場所:綾川町 撮影者:三井 秀範

# 8

2024/葉月



## ヒマワリ

【出荷時期/4月~10月】

香川県は切り花用のヒマワリ出荷量が全国第3位の主産地で、オレンジ系、レモン系など20種以上の品種が栽培されています。ヒマワリは、大きくしっかりした花というイメージでしたが、最近は、小さく、花粉が出ないよう品種改良されたものが多く流通しており、プレゼント用のブーケにもおすすめです。また、一輪生けるだけでもお部屋を明るく彩ります。

日	月	火	水	木	金	土
				1 八朔	2	3
4 水辺の納涼祭 (三豊市財田町)	5	6	7 立秋	8	9	10
11 山の日	12 振替休日	13 盆	14	15	16	17
18	19	20	21	22 処暑	23	24
25 滝宮の念仏踊 (綾川町滝宮)	26	27	28	29	30	31 二百十日

農村行事



**水辺の納涼祭**  
(三豊市財田町)  
8月4日  
水とふれあったり学んだりできる納涼祭。魚のすくい取りは毎年子ども達に人気。



**滝宮の念仏踊**  
(綾川町滝宮)  
8月25日(日)  
令和4年11月30日にユネスコ無形文化遺産に登録。菅原道真公への感謝と五穀豊穡を祈願する。

風景を守る人たち



**香川用水土地改良区**  
香川用水施設のうち約59kmにわたる農業用水専用区間を管理する土地改良区。受益地は8市6町に及び、県内農地の大部分にあたる約22,000haに配水している。毎年6月11日には、配水の安全と秋の豊穡を祈願する水口祭を開催したり、小学生に香川用水の大切さを伝える出前授業を行うなど、広報活動にも取り組んでいる。



作品タイトル:「のんびりと香川県」 第22回 優秀賞  
撮影場所:観音寺市 撮影者:香川 慎吾

# 9

2024/長月



## 盆栽

【出荷時期／周年】

高松市鬼無町・国分寺町を中心に、松の王者の「黒松」、大きく割れた樹皮が魅力の「錦松」、栽培しやすい「五葉松」などが栽培されており、全国有数の松盆栽の産地です。海外へも多く輸出されており「BONSAI」の名で親しまれ、世界中のファンから支持されています。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7 白露
8 ひょうげ祭り (高松市香川町)	9	10 二百二十日	11	12	13	14
15	16 敬老の日	17 十五夜	18	19 彼岸	20	21
22 秋分の日 秋分	23 振替休日	24	25	26	27	28
29	30					

### 農村行事



道の駅たからだの里  
新米祭り  
(三豊市)  
9月初



ひょうげ祭り  
(高松市香川町)  
9月8日  
水不足に悩まされていた浅野地区に水を引くために新池を作った矢延平六の徳を偲ぶとともに、水の恵みに感謝し豊作を祝う行事。



萩まつり  
(観音寺市大野原町)  
9月中旬  
約2千株の萩の花を楽しめ、多彩なイベントや青空市が開催される。



日本一どでカボチャ大会  
(土庄町濁崎)  
9月中旬  
全国各地の愛好家が栽培した巨大カボチャの重さを競う。



あげちフェスティバル  
(土庄町伊喜末)  
9月中旬  
漁業の盛んな四海地区で海産物等の販売や楽しい催しが行われる。



あやがわ  
サマーフェスティバル  
(綾川町)



作品タイトル:「農家の庭先で」 第22回 佳作  
撮影場所: 観音寺市 撮影者: 横山 雪子

# 10

2024/神無月



## さぬきゴールド

【収穫時期 / 10月～11月】

世界最大級の大きさと艶やかな黄金色の果肉が特徴の香川県オリジナル品種です。酸味が少なく非常に甘いため、人気のキウイです。また、通常の品種に比べてビタミンCが2.9倍、ビタミンEも豊富に含まれています。県で認定した生産者が栽培し、糖度など一定の品質基準を満たしたものは、「さぬき讚フルーツ」として出荷されます。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8 寒露	9	10	11	12
13	14 スポーツの日	15	16	17	18	19
20 土用	21	22	23 霜降	24	25	26
27	28	29	30	31		

### 農村行事





作品タイトル:「わら束の天日干し」 第22回 佳作  
撮影場所:高松市 撮影者:安井 治夫

# 11

2024/霜月



## 小原紅早生

【収穫時期／(露地)11月～1月、(ハウス)6月～8月】

国内で栽培する「みかん」約100品種の中で、果皮の色が最も紅いと言われている品種で、別名「金時みかん」と呼ばれています。透湿性のシートで地面を覆う工夫により、土壌中の水分をコントロールすることで糖度を高めるなどの取組をしています。県で認定した生産者が栽培し、糖度など一定の品質基準を満たしたものは、「さぬき讚フルーツ」として出荷されます。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 文化の日	4 振替休日	5	6	7 立冬	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22 小雪	23 勤労感謝の日
24	25	26	27	28	29	30

### 農村行事



オリーブ収穫祭  
(小豆島町)  
10月～11月  
小豆島や多度津町ではオリーブ収穫祭が各園地で行われる。



法泉寺もみじ祭り  
(観音寺市)  
11月中旬  
野点茶会、地元農産物の販売バザーが行われる。

### 風景を守る人たち



西植田自然保護組合(高松市)  
土地改良区によるサポート  
西植田土地改良区が中心となり、地域の活動主体を束ねた大規模な活動組織。土地改良区が事務作業を受託し、書類作成や写真整理を担うことで、事務の効率化を図っている。さぬきの棚田20選に選ばれた「葛谷の棚田」の保全管理も手掛けている。



作品タイトル:「干し柿」 第22回 佳作  
撮影場所:小豆島町 撮影者:中澤 福美

# 12

2024/師走



## オリーブ地鶏

【出荷時期/周年】

県産地鶏の「讃岐コーチン」と「瀬戸赤どり」に、「オリーブ飼料」を給与して、75日以上じっくりと飼育しています。適度な歯ごたえとコクに富んでいるのはもちろん、甘みを感じるアミノ酸の「グリシン」、旨味の素の「コハク酸」が多く含まれ、豊かな味わいとなっています。人の集まる季節、ちょっと豪華に「オリーブ地鶏」のローストチキンや鶏鍋はいかがですか。

日	月	火	水	木	金	土
1 五名ふるさとの家記念 イベント&いのしし祭り (東かがわ市五名)	2	3	4	5	6	7 大雪
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21 冬至
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

農村行事



五名ふるさとの家記念  
イベント&いのしし祭り  
(東かがわ市五名)  
12月第1日曜日  
いのしし料理の提供や五名  
特産品販売、楽器の演奏など  
楽しい催しが行われる。



南川じねんじょ  
収穫感謝祭  
(さぬき市大川町南川)  
12月上旬  
地域の特産である自然薯の収穫感  
謝祭。  
自然薯の即売やバザーが行われる。



直島コメづくり  
プロジェクト  
「もちつき」  
(直島町積浦)  
12月中旬

# 掲載農村行事の問い合わせ先

## 高松市

- 高松市農林水産課(2月:たかまつ食と農のフェスタ2024)  
087-839-2422
- 香川町農村歌舞伎保存会事務局(4月:東谷農村歌舞伎)  
090-5146-7460
- 虫送り保存会(7月:虫送り)  
090-4338-1040
- 香川町ひょうげ祭り保存会(浅野コミュニティセンター)(9月:ひょうげ祭り)  
087-888-2537

## 丸亀市

- 丸亀市観光協会(4月:里山まつり)  
0877-22-0331
- JA坂本撰果場(7月:桃喰うまつり)  
0877-98-3348

## 坂出市

- 坂出市観光協会(4月:里山まつり)  
0877-35-8428
- 自然界クラブ(7月:王越とんぼウオッチング)  
0877-42-0916

## 善通寺市

- 善通寺市農林課(10月:農商工夢フェスタ)  
0877-63-6316

## 土庄町

- 土庄町商工観光課  
(5月:肥土山農村歌舞伎、7月:肥土山虫送り、9月:日本一どでカボチャ大会)  
0879-62-7004
- 土庄町農林水産課(9月:あげちフェスティバル、10月:豊島棚田の収穫祭)  
0879-62-7007

## 小豆島町

- (一社)小豆島観光協会(7月:中山虫送り、10月:中山農村歌舞伎)  
0879-82-1775
- 小豆島町農林水産課(10月:安田の郷収穫祭)  
0879-82-7026
- (一財)小豆島オリーブ公園(10月~11月:オリーブ収穫祭)  
0879-82-2200

## 直島町

- 福武財団(直島コメづくりプロジェクト)  
(6月:田植え、10月稲刈り、12月:もちつき)  
090-7137-8582

## 観音寺市

- 観音寺市商工観光課(9月:萩まつり、10月:さぬき豊浜ちょうさ祭)  
0875-23-3933
- 法泉寺もみじ祭り実行委員会(11月:法泉寺もみじ祭り)  
0875-23-3933

## さぬき市

- 造田神社(5月:釜鳴り神事)  
0879-52-3751
- さぬき市観光協会(6月:宝円寺春市)  
087-894-1114
- 南川自然薯研究会(12月:南川じねんじょ収穫感謝祭)  
0879-43-3064

## 東かがわ市

- 東かがわ市農林水産課(4月:生活研究グループの店開店15周年記念行事)  
0879-26-1303
- 五名ふるさとの家(12月:五名ふるさとの家記念イベント&いのしし祭り)  
0879-29-2832(定休日:火、水、木曜)

## 三豊市

- 三豊市観光交流局(3月:ももて祭)  
0875-56-5880
- 香川用水土地改良区(6月:香川用水水口祭)  
087-822-0155
- 香川用水記念公園(8月:水辺の納涼祭)  
0875-67-3760

## 三豊市

- 三豊市農林水産課(9月:道の駅たからだの里新米祭り)  
0875-73-3040

## 綾川町

- 綾川町経済課(3月:さくらまつり)  
087-876-5282
- 綾川町観光協会(4月:献麺式、9月:あやがわサマーフェスティバル)  
087-876-5577
- 綾川町綾上支所(6月:主基斎田お田植まつり)  
087-878-2211
- 綾川町教育委員会(8月:滝宮の念仏踊り)  
087-876-1180

## 琴平町

- 金刀比羅宮(4月:金刀比羅宮御田植祭)  
0877-75-2121

## まんのう町

- 満濃池土地改良区(6月:満濃池ゆる抜き)  
0877-75-3157
- まんのう町地域振興課(7月:ひまわり祭り)  
0877-73-0122

\*農村行事につきましては、時期や内容が変更になる場合がありますので、詳細はお問い合わせ下さい。



いろいろな  
農村行事を  
見に行っ  
てみよう!!

みどりためきち  
(かがわの農業農村整備  
シンボルキャラクター)

# 写真撮影場所

農山漁村は、農林水産業の営みを通じて、洪水の防止や水源のかん養、美しい自然環境などの多面的機能や、昔から守り伝えられてきた自然、風習、伝統行事、風物詩が大切に残されています。県では、農山漁村の美しい自然や文化等を再発見し、優れた景観等を守り伝えていくために「かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト」を毎年、実施しています。

今回、同コンテストの入賞作品と、香川の旬の農畜水産物、農村行事を記載したカレンダーを作成しましたので、香川の素晴らしさを再発見して頂ければ幸いです。

